



# 1 身のまわりの生き物を見つけに出かけよう

## ④いろいろな魚や水生生物

### ①川や大阪湾の生き物を調べてみよう

### ②水生生物を調査して、水のきれいさを知ろう

#### ねらい

身の回りの魚・水生生物の様子を調べ、魚・水生生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつようとする。

#### 留意点

○家の近くの川などには、多くの魚・水生生物がすんでいることに気付くようとする。

○水生生物の調査結果から、川のきれいさによってみられる魚・水生生物に違いがあることに気付くようとする。

#### ◆2019年度淀川の水生生物調査結果 (国土交通省調査)

調査場所	城北
水生生物	タニシ類(Ⅲ) 2点 アメリカカザリガニ(Ⅳ) 2点
水質判定結果	水質階級Ⅲ(きたない水)

調査場所	柴島水管橋
水生生物	カワニナ類(Ⅱ) 2点 タニシ類(Ⅲ) 2点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)

調査場所	十三干潟
水生生物	ヤマトシジミ(Ⅱ) 2点 イシマキガイ(Ⅱ) 2点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)

調査場所	伝法大橋
水生生物	ヤマトシジミ(Ⅱ) 2点 イシマキガイ(Ⅱ) 2点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)

出典 川の素顔・命の水  
水生生物で知る、川の健康(2019年度調査)

○身の回りや大阪市の魚・水生生物の観察活動を通して、魚・水生生物を愛護する態度を育て、身の回りの魚・水生生物の様子とその周辺の環境との関係についての見方や考え方をもつようとする。

#### 参考資料

##### ◆川の素顔・命の水 水生生物で知る、川の健康(2019年度調査)

(国土交通省近畿地方整備局)

水生生物による水質の簡易調査のやり方や、2019年度の水生生物調査の結果などを知ることができる。

ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/database/19-R01.html>

## ⑤いろいろな鳥

#### ねらい

身の回りの鳥の様子を調べ、鳥とその周辺の環境との関係についての考えをもつようとする。

○実のなる木のまわりで、さまざまな種類の樹木の種が発芽して、実生の苗が育っているのを観察することができる。その場で鳥が観察できなくても、鳥が訪れて種をまいたことに気付くようとする。

例: シャリンバイ(低木)の植栽から、エノキ、アキニレ、ムクノキ、ナンキンハゼなどが伸びてくる。カナリーヤシ(フェニックス)の幹の間から、ナンテン、クスノキなどが生えている。

#### 教科との関連

理科 教科書(啓林館『わくわく理科』):

第3学年 1 生き物をさがそう

2 たねをまこう

3 チョウを育てよう

植物の育ちとつくり

出かけよう、しぜんの中へ

5 こん虫のかんさつ

植物の一生

第4学年 1 春の生き物、夏の生き物、秋の生き物、冬の生き物、生き物の1年間

#### 留意点

○家のまわりや近くの公園などに生息する鳥について、どこに生育していたかなどを記録する活動を通して、鳥の体のつくりには共通点があるが、色、形などは多様であることや、小さい虫や植物の実や花を食べたり、すみかにしている場所とえさをとる場所を変えたりなど、周辺の環境とかかわって生活していることに気付くようとする。

○季節ごとにみられる鳥の様子の違いを調べ、鳥には、季節によって生活する場所を変える渡り鳥や、一年中を通して過ごす鳥などがあることをとらえるようとする。

○身の回りの鳥だけでなく、大阪市内で見られる特徴的な鳥についても調べ、大阪市の自然に愛着をもつようとする。

○身の回りや大阪市の鳥の観察活動を通して、鳥を愛護する態度を育て、身の回りの鳥の様子とその周辺の環境との関係についての見方や考え方をもつようとする。